

商品名 ニトロール点滴静注50mgバッグ 医薬品基本情報

薬効	2171 冠血管拡張剤	一般名	硝酸イソソルビド注射液
英名	Nitorol	剤型	注射液
薬価	1291.00	規格	0.05% 100mL 1袋
メーカー	エーザイ	毒劇区分	

ニトロール点滴静注50mgバッグの効能・効果

急性心不全、慢性心不全の急性増悪期、不安定狭心症

ニトロール点滴静注50mgバッグの使用制限等

- | | | |
|---|-------|--------|
| 1. 重篤な低血圧、心原性ショック、Eisenmenger症候群、原発性肺高血圧症、右室梗塞、脱水症状、神経循環無力症、閉塞隅角緑内障、類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、頭部外傷、脳出血、ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤投与中、グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤投与中 | 記載場所 | 使用上の注意 |
| | 注意レベル | 禁止 |
| 2. 血圧低下又はその恐れ・疑い、心拍出量低下、低血圧<重篤な低血圧を除く>、左室充満圧の低い、遺伝性果糖不耐症 | 記載場所 | 使用上の注意 |
| | 注意レベル | 注意 |

ニトロール点滴静注50mgバッグの副作用等

- | | | |
|---|------|---------|
| 1. ショック | 記載場所 | 重大な副作用 |
| | 頻度 | 5%未満 |
| 2. 心室頻拍、心室細動、危険な不整脈 | 記載場所 | 重大な副作用 |
| | 頻度 | 0.1%未満 |
| 3. メトヘモグロビン血症、過敏症、発疹 | 記載場所 | その他の副作用 |
| | 頻度 | 頻度不明 |
| 4. 血圧低下、めまい、動悸、四肢浮腫、心拍出量低下、頭痛、嘔気、嘔吐、動脈血酸素分圧低下、AST上昇、ALT上昇 | 記載場所 | その他の副作用 |
| | 頻度 | 5%未満 |

5. 徐脈、期外収縮、心房細動、全身倦怠感、興奮、陽気、食欲低下

記載場所 その他の副作用

頻度 0.1%未満

6. ショック、血圧低下、心拍出量低下、低血糖、肝不全、腎不全

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

ニトロール点滴静注50mgバッグの相互作用

1. 薬剤名等：ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤

発現事象 降圧作用を増強

投与条件 -

理由・原因 本剤はcGMPの産生を促進し、一方、ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤はcGMPの分解を抑制することから、両剤の併用によりcGMPの増大を介する本剤の降圧作用が増強

指示 禁止

2. 薬剤名等：グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤

発現事象 降圧作用を増強

投与条件 -

理由・原因 本剤とグアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤は、ともにcGMPの産生を促進することから、両剤の併用によりcGMPの増大を介する本剤の降圧作用が増強

指示 禁止

3. 薬剤名等：利尿剤

発現事象 血圧低下等が増強、過度の血圧低下

投与条件 -

理由・原因 血圧低下作用を増強

指示 注意

4. 薬剤名等：血管拡張剤

発現事象 血圧低下等が増強、過度の血圧低下

投与条件 -

理由・原因 血管拡張作用が増強

指示 注意

5. 薬剤名等：硝酸・亜硝酸エステル系薬剤

発現事象 血圧低下等が増強、過度の血圧低下

投与条件 -

理由・原因 血管拡張作用が増強

指示 注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』

